

## 第 4 次日高市地域福祉計画策定に係る市民ワークショップ等について

## 1 目的

- ・住民の意見を反映させた計画を策定するため
- ・計画策定に関わることを契機として地域福祉に携わる住民を増やしていくため

## 2 募集及び応募状況

## (1) 募集

- ア 目標 50人
- イ 方法 住民基本台帳から無作為に抽出した18歳以上の方へ案内を送付
- ウ 謝金 無報酬

## (2) 応募（目標達成率42%）

- ア 2,000人発送分・・・・・・・・・・・・・応募者12人
- イ 上記の方へ再通知発送分・・・・・・・・・・・・・応募者9人
- ウ 合計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・応募者21人（1.05%の応募）《前回実績：21人》
- エ 男女別内訳：男性10人、女性11人 《前回実績：男性9人、女性12人》
- オ 年齢別内訳：20代4人、30代1人、40代4人、50代5人、60代6人、70代1人  
《前回実績：20代1人、30代5人、40代9人、50代4人、60代2人》

## 3 市民ワークショップの概要

- (1) 全5回開催（令和4年9月～令和5年1月までの毎月1回）
- (2) 場所 日高市総合福祉センター「高麗の郷」研修室
- (3) 時間 19時～21時
- (4) 内容 第1回 地域福祉計画及び策定の概要説明、市の現状  
自己紹介/普段の生活の中で感じている心配ごとや困っていること  
第2回 幅広い世代との交流や地域活動への参加を促進するために必要なこと  
第3回 1、2回目のグループワークの全体共有/市民アンケート調査結果紹介  
第4回 地域住民で支え合いを進めるために必要なこと  
第5回 1～4回目のグループワークの全体共有/日高市の地域福祉が目指す姿

#### 4 第1回市民ワークショップ開催結果

(1) 参加者16人（参加率76.2%）

(2) 自己紹介「参加を希望した理由について」（一部抜粋）

- ・市内に転入したばかりのため、日高市のことをもっと知りたい。
- ・地域福祉に興味がある。地域に貢献したい。
- ・子どもの将来のために、良い地域にしていきたい。

(3) 普段の生活の中で感じている心配ごとや困っていること（一部抜粋）

ア 交通インフラの問題

イ 飲食店等のお店が少ない

ウ 近所付き合いの希薄、世代を超えたコミュニティ（子どもと高齢者との関係が薄れつつある）

エ 気軽に集まれる場がない

オ 元気な高齢者が多いがボランティアへの参加人数が少なく、協力してもらえない

カ マナー問題（道や畑などにごみが多いなど、住んでいて気持ちがよくない）

#### 5 その他（市民意識調査）

(1) 対象 住民基本台帳から無作為に抽出した18歳以上の方1,500人

(2) 期間 令和4年9月8日～9月26日

(3) 方法 郵送配布・郵送回収

(4) 回収率 44.6%（令和4年10月3日時点）《前回実績47.2%》